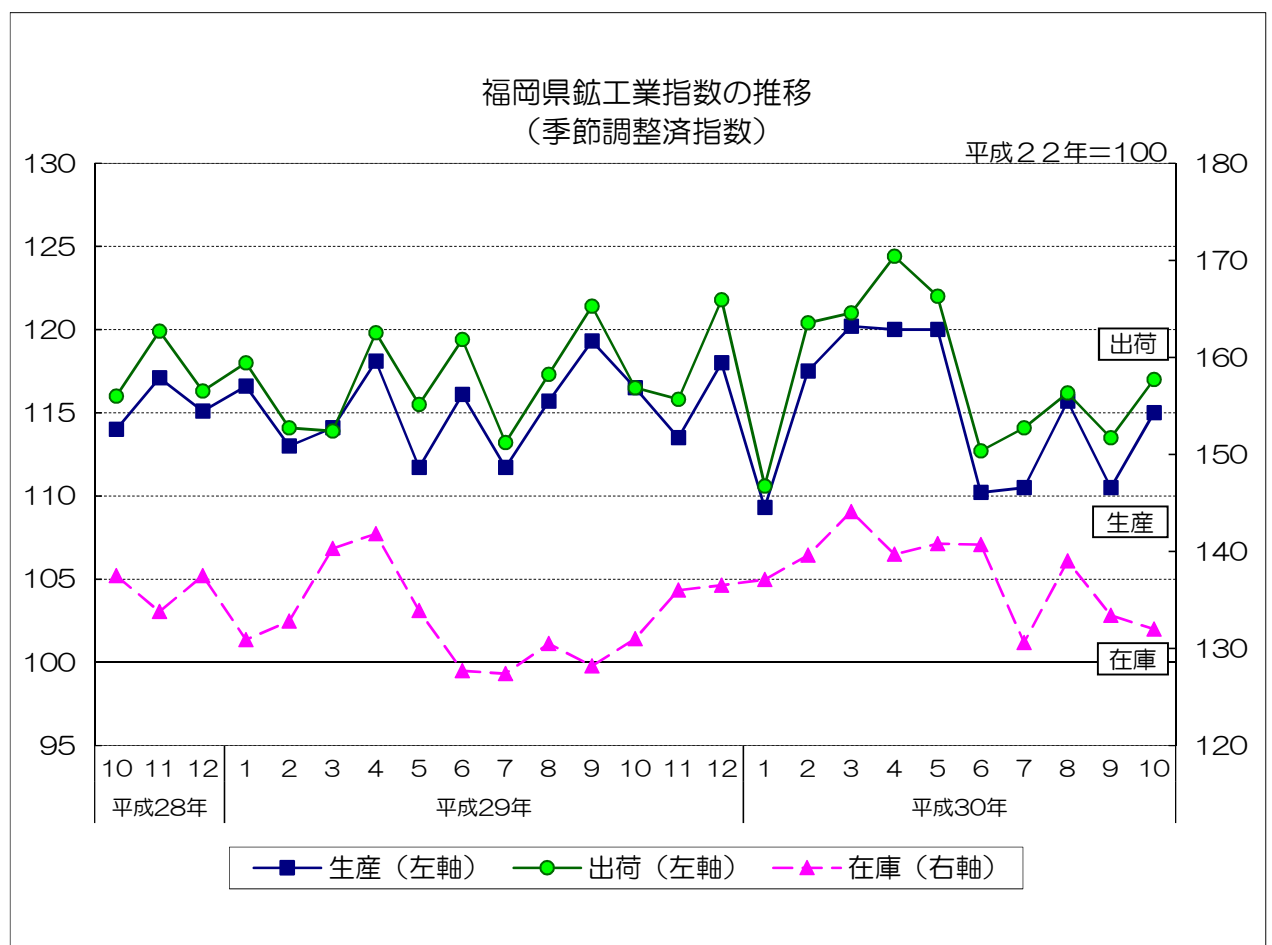


平成22年基準

福岡県鉱工業指数月報

(平成30年10月)



福岡県鉱工業指数 利用上の注意

1. 基準年次
平成22年（2010年）を基準年とする。
2. 作成の範囲
日本標準産業分類の鉱業及び製造業を基礎とした産業の生産指数（付加価値額ウェイト）、生産者出荷指数及び生産者製品在庫指数について、原指数と季節調整済指数を作成した。
3. 分類
日本標準産業分類を基本とした業種分類と、採用品目の用途により財別に格付けした特殊分類の2通りの方法によっている。
4. 採用品目
生産指数及び生産者出荷指数は187品目、生産者製品在庫指数は118品目である。
5. ウェイト
生産、出荷及び在庫指数の各品目のウェイトは、基準年次の付加価値額、生産者出荷額及び生産者製品在庫指数の鉱工業全体に対する一万分比である。
6. 作成の方法
総合算式は、基準時固定加重算術平均法（ラスパイレス算式）である。
7. 季節調整
季節調整の方法は、センサス局法を使用している。
季節調整済指数とは、原指数を季節指数で割ることによって、季節変動を除去した系列のことである。
8. 統計表中の符号
「-」：該当する数値がない場合
「O.O」：数値が単位未満の場合
「▲」：マイナスの場合
「x」：秘匿の場合
9. 資料
経済産業省生産動態統計調査、その他既存の資料及び県調査による。

平成30年10月の鉱工業指数

概 況

○ 平成30年10月の鉱工業指数（季節調整済）は、生産が前月比4.1%上昇の115.0、出荷が同3.1%上昇の117.0、在庫が同1.0%低下の132.0となった。

(1) 生産				
季節調整済指数	: 115.0	で前月比4.1%上昇	(2か月ぶりの上昇)	
原指数	: 119.4	で前年同月比0.1%上昇	(3か月ぶりの上昇)	
(2) 出荷				
季節調整済指数	: 117.0	で前月比3.1%上昇	(2か月ぶりの上昇)	
原指数	: 122.9	で前年同月比2.0%上昇	(3か月ぶりの上昇)	
(3) 在庫				
季節調整済指数	: 132.0	で前月比1.0%低下	(2か月連続の低下)	
原指数	: 139.5	で前年同月比0.7%上昇	(6か月連続の上昇)	

○ 前月比（季節調整済）	[上昇]	[横ばい]	[低下]
生産（19業種中）	: 14業種	0業種	5業種
出荷（19業種中）	: 13業種	0業種	6業種
在庫（18業種中）	: 9業種	1業種	8業種

(1) 九州・全国との比較

（平成22年＝100）

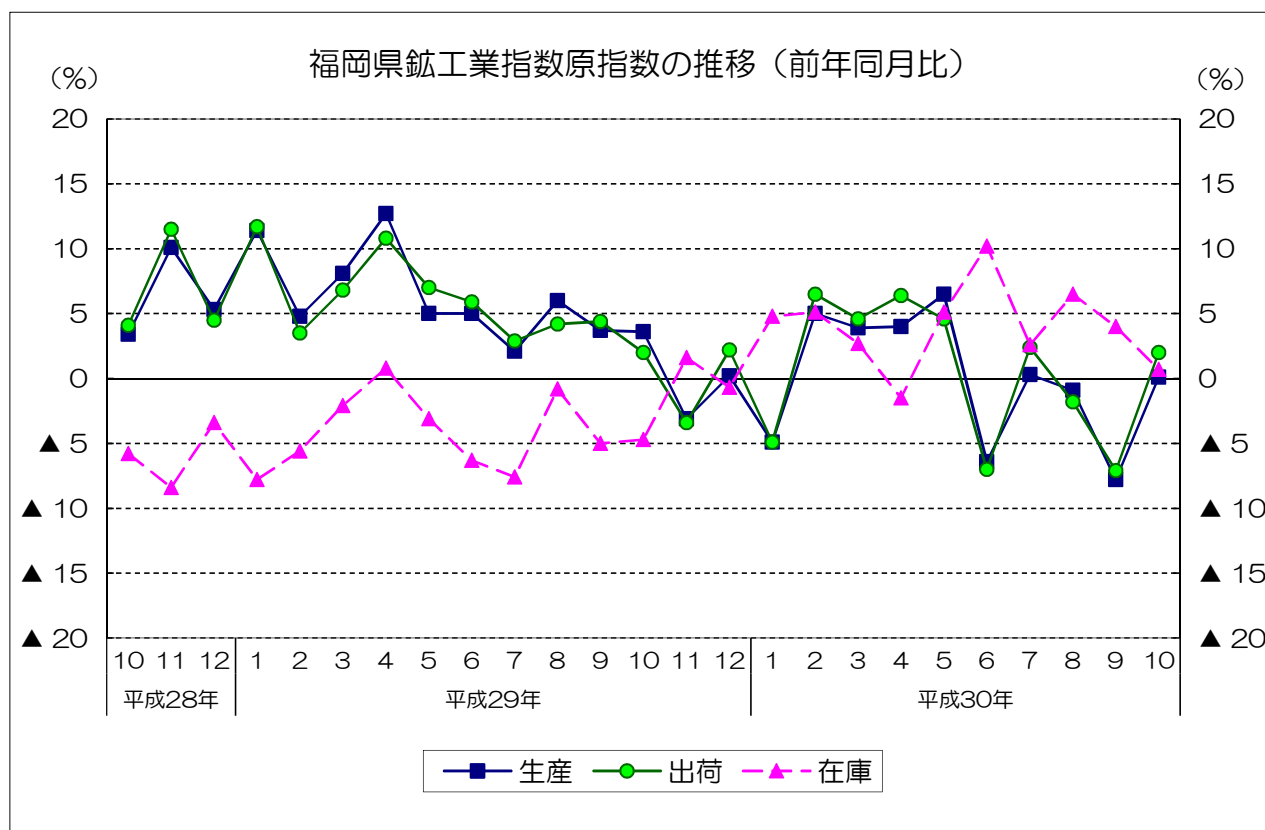
		季節調整済指数		原 指 数	
			前月比%		前年同月比%
福 岡 県	生 産	115.0	4.1	119.4	0.1
	出 荷	117.0	3.1	122.9	2.0
	在 庫	132.0	▲ 1.0	139.5	0.7
九 州	生 産	109.1	2.6	113.8	4.5
	出 荷	108.2	5.0	112.4	6.2
	在 庫	97.5	▲ 3.4	100.0	1.8
全 国	生 産	105.9	2.9	109.4	4.2
	出 荷	104.6	3.5	107.2	5.7
	在 庫	101.3	▲ 1.3	102.2	▲ 0.7

九州、全国は平成27年（2015年）を基準年としている

(2) 前月比（季節調整済）での上昇低下（生産指数のみ）

上昇に寄与した業種	低下に寄与した業種
輸送機械工業 金属製品工業 化学工業 鉄鋼業 電気機械工業 プラスチック製品工業 窯業・土石製品工業 はん用・生産用機械工業 ゴム製品工業 印刷業 パルプ・紙・紙加工品工業 非鉄金属工業 鉱業 石炭製品工業	食料品・たばこ工業 電子部品・デバイス工業 木材・木製品工業 家具工業 繊維工業

(3) 原指数の推移



(4) 四半期別指数の推移

		平成22年=100					
		生 産		出 荷		在 庫	
		季節調整済 指数	前期比 (%)	季節調整済 指数	前期比 (%)	季節調整済 指数	前期比 (%)
29年	7～9月期	115.6	0.3	117.3	▲ 0.8	128.2	0.4
	10～12月期	116.0	0.3	118.0	0.6	136.5	6.5
30年	1～3月期	115.7	▲ 0.3	117.3	▲ 0.6	144.1	5.6
	4～6月期	116.7	0.9	119.7	2.0	140.7	▲ 2.4
	7～9月期	112.2	▲ 3.9	114.6	▲ 4.3	133.4	▲ 5.2
		原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)	原指数	前年同期比 (%)
29年	7～9月期	116.9	3.8	118.2	3.8	135.9	▲ 5.0
	10～12月期	117.5	0.2	120.7	0.2	133.2	▲ 0.7
30年	1～3月期	115.1	1.5	117.1	2.3	131.0	2.7
	4～6月期	113.2	1.0	115.0	0.9	140.5	10.2
	7～9月期	113.5	▲ 2.9	115.5	▲ 2.3	141.4	4.0

※在庫の数値は期末値。

全業種・主要8業種の動向

(平成30年10月)

○ 全業種の動向

- (1) 生産指数は115.0(季節調整済)となり、前月と比べると、食料品・たばこ工業、電子部品・デバイス工業などが低下したが、輸送機械工業、金属製品工業などが上昇したため、総合で前月比4.1%上昇(前年同月比0.1%上昇)となった。
- (2) 出荷指数は117.0(季節調整済)となり、前月と比べると、石炭製品工業、金属製品工業などが低下したが、輸送機械工業、鉄鋼業などが上昇したため、総合で前月比3.1%上昇(前年同月比2.0%上昇)となった。
- (3) 在庫指数は132.0(季節調整済)となり、前月と比べると、金属製品工業、食料品・たばこ工業などが上昇したが、はん用・生産用機械工業、鉄鋼業などが低下したため、総合で前月比1.0%低下(前年同月比0.7%上昇)となった。

○ 主要8業種の動向

[生産]

業 種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄 鋼	6.2	▲ 8.3	軌条・外輪、亜鉛めっき鋼板、鋼帯 等
金 属 製 品	8.3	▲ 0.7	飲料用缶、ガス湯沸器、金網 等
はん用・生産用機械	2.4	▲ 8.9	産業用ロボット、半導体製造装置、産業用ロボット部品・付帯装置 等
電子部品・デバイス	▲ 4.3	▲ 2.5	トランジスタ 等
輸 送 機 械	6.5	4.4	四輪自動車 等
窯業・土石製品	5.5	5.2	ほうろろ鉄器 等
化 学	7.4	3.0	医薬品、ビスフェノールA 等
食料品・たばこ	▲ 5.5	▲ 3.7	発泡酒(その他雑酒含む)、ビール 等
総 合	4.1	0.1	—

[出荷]

業 種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄 鋼	8.2	4.3	特殊鋼熱間圧延鋼材、鋼帯、冷延広幅帯鋼 等
金 属 製 品	▲ 6.1	▲ 5.4	飲料用缶、軽量鉄骨系パネル、スチール又はステンレスシャッター 等
はん用・生産用機械	4.6	▲ 4.1	産業用ロボット、産業用ロボット部品・付帯装置、半導体製造装置 等
電子部品・デバイス	0.1	▲ 2.8	混成集積回路、整流素子、シリコンダイオード 等
輸 送 機 械	4.5	5.9	四輪自動車 等
窯業・土石製品	4.3	8.9	ほうろろ鉄器、セメント、生コンクリート 等
化 学	10.7	7.4	医薬品、ポリカーボネート 等
食料品・たばこ	▲ 1.5	▲ 5.4	ビール、清涼飲料、発泡酒(その他雑酒含む) 等
総 合	3.1	2.0	—

[在庫]

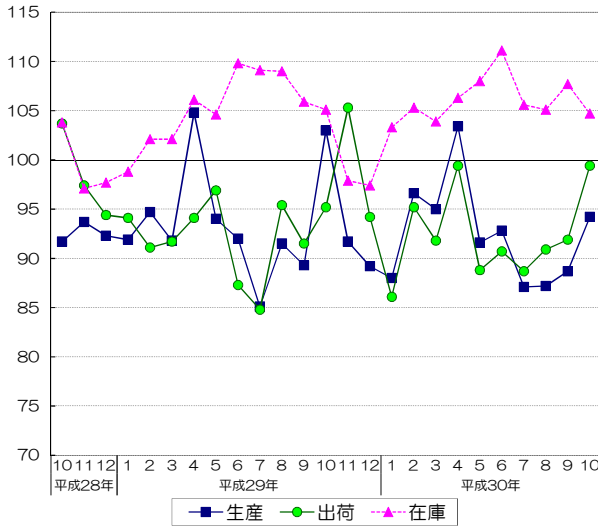
業 種	前月比 (%)	前年同月比 (%)	上昇または低下に寄与した主な品目(前月比)
鉄 鋼	▲ 2.8	▲ 0.4	鋼半製品、冷延広幅帯鋼、H形鋼 等
金 属 製 品	11.1	1.7	飲料用缶、金網 等
はん用・生産用機械	▲ 17.4	▲ 22.9	ショベル系掘削機、ファンコイルユニット 等
電子部品・デバイス	▲ 3.7	77.7	線形回路 等
輸 送 機 械	2.3	▲ 7.4	四輪自動車 等
窯業・土石製品	▲ 5.8	2.8	耐火れんが、セメント 等
化 学	0.7	27.2	ビスフェノールA、ポリカーボネート、触媒 等
食料品・たばこ	5.6	18.4	発泡酒(その他雑酒含む)、のり 等
総 合	▲ 1.0	0.7	—

(注) 前月比は季節調整済指数、前年同月比は原指数による。

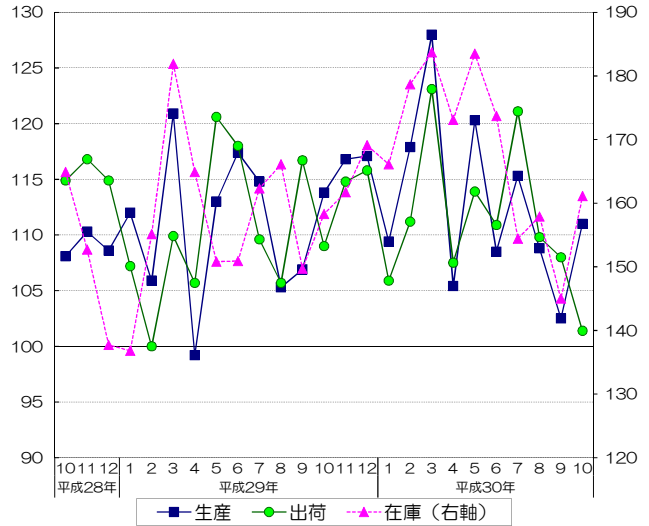
主要8業種別指数の推移（季節調整済・平成22年＝100）

（ ）内は、生産指数のウェイト

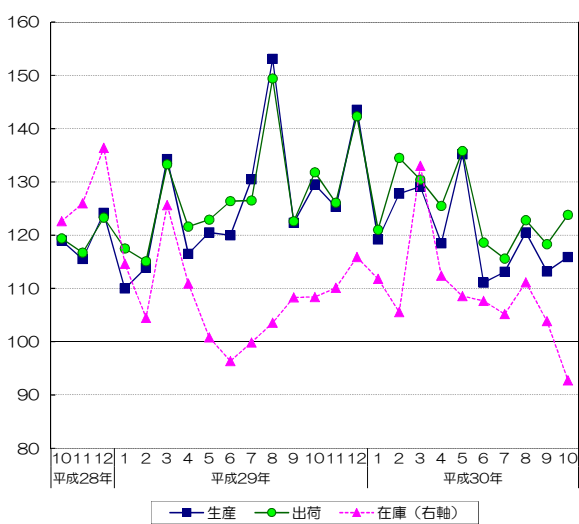
鉄鋼業（w=770.9）



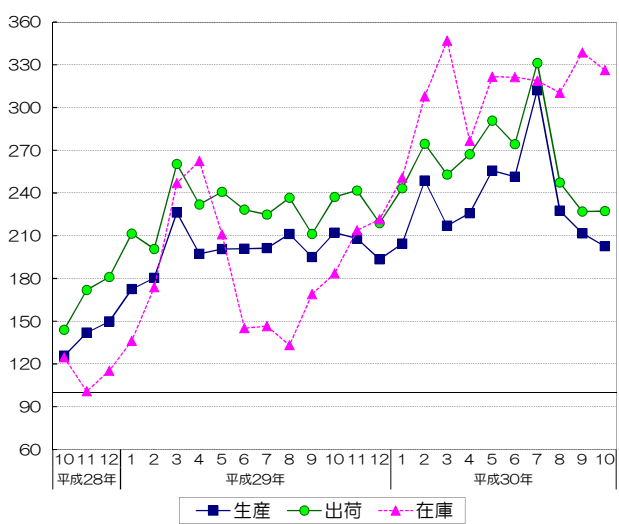
金属製品工業（w=588.7）



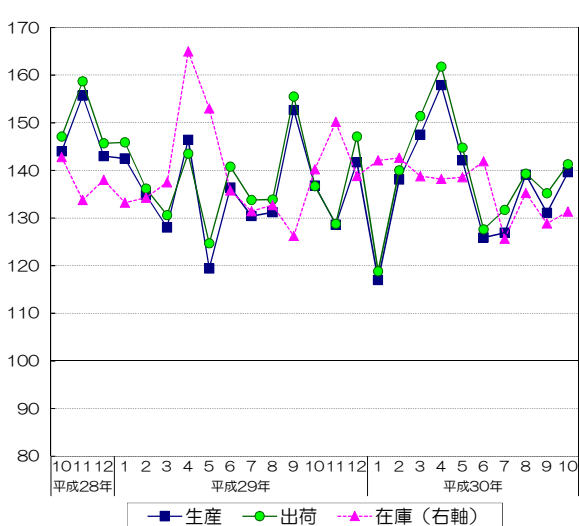
はん用・生産用機械工業（w=776.0）



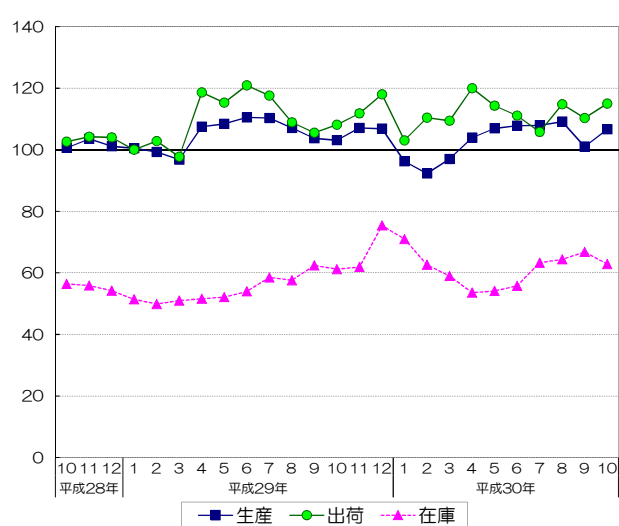
電子部品・デバイス工業（w=345.0）



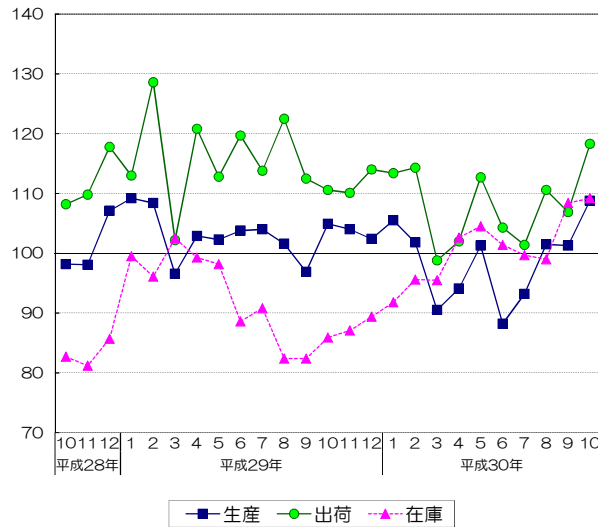
輸送機械工業（w=3112.3）



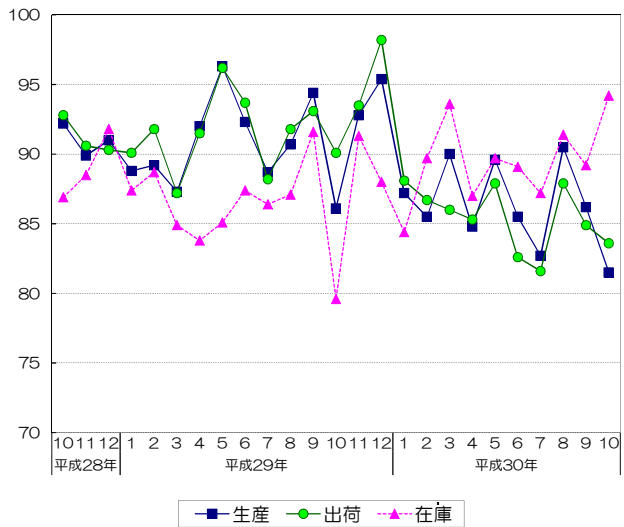
窯業・土石製品工業（w=381.9）



化学工業 (w=631.9)



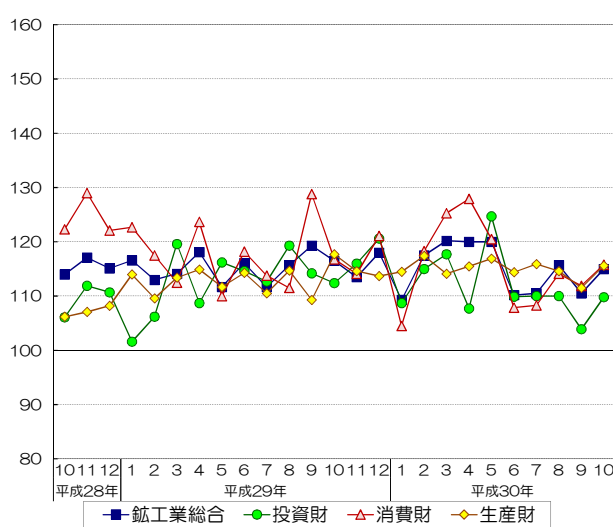
食料品・たばこ工業 (w=1723.2)



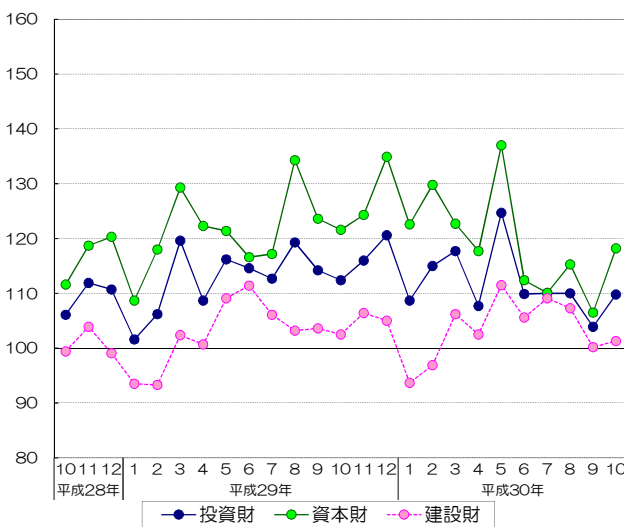
福岡県鉱工業生産指数財別の推移 (季節調整済指数・平成22年=100)

() 内は、生産指数のウェイト

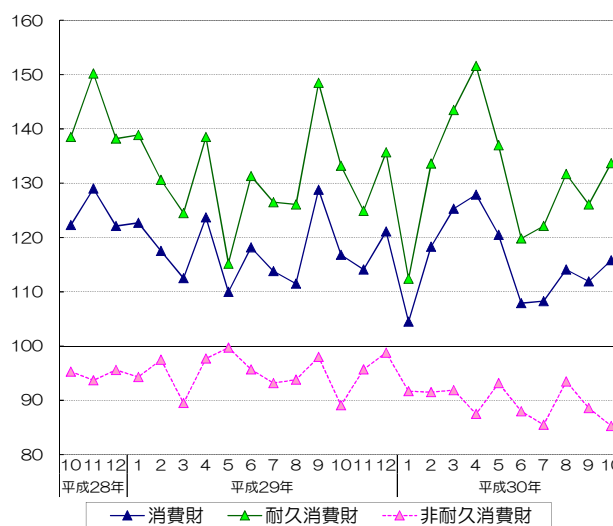
鉱工業総合



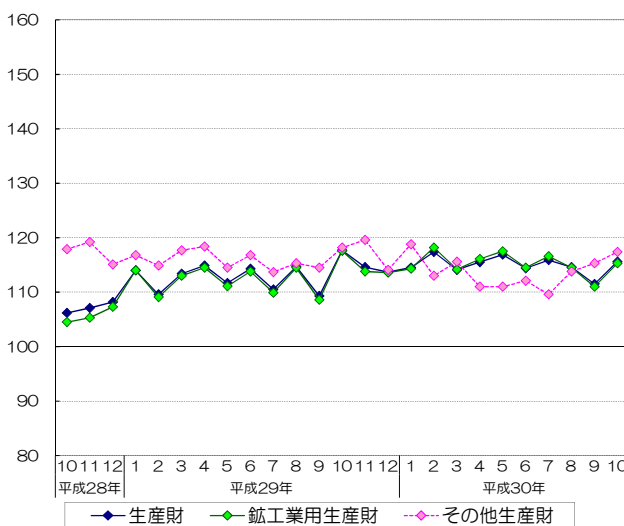
投資財 (w=1433.5)



消費財 (w=4818.2)



生産財 (w=3748.3)



平成22年基準 福岡県鉱工業指数月報
(平成30年10月)

福岡県企画・地域振興部調査統計課
代 表 (092) 651-1111

直 通 (092) 643-3190
F A X (092) 643-3192
e-mail chosa@pref.fukuoka.lg.jp